

9月号

地域おこし協力隊しんぶん



かとう み
加藤あゆ未

□地域から学ぶ浪合小学校

今年度も、浪合小学校の3年生と畑を継続しています！昨年度に収穫した大豆を種にして今年も大豆を蒔きました。一年間を通して、率先して行動できる人へと成長した3年生のみんな。今年の畑作業では、自分から行動する・わからないことは地域の方にどんどん聞く姿がみられました。育てる作物も大豆に限らず大根、里芋、さつまいも、すいかなど種類も増やして昨年以上にお世話に励んでいます。そして、クラスで飼育しているいきものの為に収穫した野菜の販売を目標としています。



□浪合の自然に寄り添う

素晴らしいと言葉で伝えるだけではなく、からだで感じ覚えてほしい。という気持ちのもと、透明度の高い浪合の川で水泳の授業がおこなわれました。浪合って楽しい！美しい！面白い！いろんな気持ちと、自然の川を相手に一生懸命泳ぐこどもたち。浪合地区の70代以上の方々の話では、プールが無い時代のため川で水泳の授業をおこない誰もが上手に泳げたそうです。昔の浪合にも寄り添い浪合を肌で感じる時間となりました。

□ふるさと浪合健康ウォーキングマップ

昨年度より、制作を始めた浪合地区のウォーキングマップが完成しました。地域の方や、浪合小学校へ募集した地域の自然やいきものアンケートをもとにマップを制作。その後、浪合小学校3年生と部落ごとのウォーキングコースを歩いて計測しました。普段からよく知る地域、初めて足を踏み入れる地域など様々でしたが、歩くたびに感じたのは大好きな“浪合の自然”の新しい一面でした。冬までには、マップを配布できるように進めています。是非、マップを手元に浪合のウォーキングコースや、自分なりのウォーキングコースを開拓してみてください。

※ウォーキングマップの展示場所は阿智村コミュニティ館を予定しております。



□遊休荒廃地対策 楽農くらぶ

春先、遊休荒廃地に植えた菊芋が元気に成長しています。今年は雨が少なく、乾燥が強くとんどこ病がまん延して元気を無くしかけていた菊芋でしたが、お盆期間に降った大雨のおかげで元気を取り戻しかわいい花を咲かせました。初年度は特に大きい菊芋の収穫が見込まれるため、10月末の収穫を楽しみにしています。

